

守山市立吉身保育園 第三者評価調査報告書 【共通評価基準】

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
1	① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念、基本方針が文書(事業計画等の法人(保育所)内の文書や広報誌、パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 理念は、法人(保育所)が実施する保育の内容や特性を踏まえた法人(保育所)の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。
	コロナ禍の為保護者を開くことが出来ず、入園の時には、入園・進級のしおりを手渡して個別面談を利用して説明している。進級の場合は、同じしおりを各家庭に配布し、疑問があれば質問してもらい説明している。ホームページでも理念・保育方針を明記し、併せて法人の理念や活動内容も理解しやすく説明している。周知徹底という面では、月間発行の園だよりを活用するなど工夫して欲しい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本方針は、法人の理念との整合性が確保されているとともに、職員の行動規範となるよう具体的な内容となっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 理念や基本方針は、会議や研修会での説明、会議での協議等をもって、職員への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 理念や基本方針は、わかりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされ、保護者等への周知が図られている。
			<input type="checkbox"/>	カ 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 理念や基本方針を保護者会等で資料をもとに説明している。(保育所)

I-2 経営状況の把握

I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
2	① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握し分析している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 地域の各種福祉計画の策定動向と内容を把握し分析している。
	受け入れている子ども達・保護者の情報や地域ニーズについては、日常活動の中から特徴や変化把握をしている。職員には時間配置等の検討を行い現状対応を可能にしている。法人本部や市の人材バンクなどと情報を共有し、支援を得ながら保育人材の獲得に努めて欲しい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの数・利用者(子ども・保護者)像等、保育のニーズ、潜在的利用者に関するデータを収集するなど、法人(保育所)が位置する地域での特徴・変化等の経営環境や課題を把握し分析している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に保育のコスト分析や保育所利用者の推移、利用率等の分析を行っている。
3	② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 経営環境や保育の内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成、財務状況等の現状分析にもとづき、具体的な課題や問題点を明らかにしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 経営状況や改善すべき課題について、役員(理事・監事等)間での共有がなされている。
	保育人材不足が課題となり、運営法人本部及び市の人材バンクと相談し人材情報の共有化を図っている。市との管理運営に関する協定書及び仕様書を前提に、サービス向上に努めている。職員にも課題について周知しながら改善策を生み出して欲しい。		<input type="checkbox"/>	ウ 経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 経営課題の解決・改善に向けて具体的な取組が進められている。

I-3 事業計画の策定

I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
4	① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		<input type="checkbox"/>	ア 中・長期計画において、理念や基本方針の実現に向けた目標(ビジョン)を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 中・長期計画は、経営課題や問題点の解決・改善に向けた具体的な内容になっている。
	当園は、市の運営委託事業を受託している立場にあり、5カ年毎に管理運営に関する協定書及び仕様書により運営している。本項目は評価不能としたい。		<input type="checkbox"/>	ウ 中・長期計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
			<input type="checkbox"/>	エ 中・長期計画は必要に応じて見直しを行っている。
5	② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		<input type="checkbox"/>	ア 単年度の計画には、中・長期計画の内容を反映した単年度における事業内容が具体的に示されている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 単年度の事業計画は、実行可能な具体的な内容となっている。
	前項と同じ観点から、評価不能としたい。		<input type="checkbox"/>	ウ 単年度の事業計画は、単なる「行事計画」になっていない。
			<input type="checkbox"/>	エ 単年度の事業計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
6	① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 事業計画が、職員等の参画や意見の集約・反映のもとで策定されている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 計画期間中において、事業計画の実施状況が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて把握されている。
	前年度計画に改定を加味して新年度の事業計画を作成し、今年度のようにコロナ禍で実施不能な案件が多く出ているけれども、修正・補足を行い理解を得るように努めている。ただ四半期毎に評価するといった事前の決まりはない。出来れば四半期毎あるいは9月末と年度末といった見直し時期の決定・評価をし、確認した課題解決を目指してほしい。		<input type="checkbox"/>	ウ 事業計画が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて評価されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 評価の結果にもとづいて事業計画の見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 事業計画が、職員に周知(会議や研修会における説明等)がされており、理解を促すための取組を行っている。

守山市立吉身保育園 第三者評価調査報告書 【共通評価基準】

7	② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	事業計画の主な内容が、保護者等に周知(配布、掲示、説明等)されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	事業計画の主な内容を保護者会等で説明している。
	コロナ禍で入園家族に対しては、入園・進級のしおりを個別面談時に手渡し説明している。他の保護者については一斉配布し、疑問のある場合は園側に質問されたい旨広報している。毎月の園だよりでは、当月の事業について詳しく説明している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料を作成するなどの方法によって、保護者等がより理解しやすい工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	事業計画については、保護者等の参加を促す観点から周知、説明の工夫を行っている。

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
8	① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	組織的にPDCAサイクルにもとづく保育の質の向上に関する取組を実施している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の内容について組織的に評価(C:Check)を行う体制が整備されている。
	月案、週案、日案作成は、PDCAサイクルに他ならず、毎月の乳児部会、幼児部、支援部会で対応策を検討し、職員会議で報告し、情報の共有を行っている。毎年第三者評価調査を受審し、保育の質向上に努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	定められた評価基準にもとづいて、年に1回以上自己評価を行うとともに、第三者評価等を定期的に受審している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	評価結果を分析・検討する場が、組織として位置づけられ実行されている。
9	② 評価結果にもとづく保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	評価結果を分析した結果やそれにもとづく課題が文書化されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	職員間で課題の共有化が図られている。
	課題や問題点が明らかになれば、各部会で話し合い改善策を共有し、保育現場では意識して取り組んでいる。しかしそれに基づいた改善計画を策定する仕組みにまでは至っていない。評価結果が出た場合は、検討し改善策や改善計画を策定し、計画的に取り組むことをマニュアル化し成果を確認して行くように進めて欲しい。		<input type="checkbox"/>	ウ	評価結果から明確になった課題について、職員の参画のもとで改善策や改善計画を策定する仕組みがある。
			<input type="checkbox"/>	エ	評価結果にもとづく改善の取組を計画的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	改善策や改善の実施状況の評価を実施するとともに、必要に応じて改善計画の見直しを行っている。

II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ

II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
10	① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、自らの保育所の経営・管理に関する方針と取組を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、自らの役割と責任について、保育所内の広報誌等に掲載し表明している。
	毎年「園要覧」を発行し、その中で経営・管理に関する方針、行事計画も説明し、園組織、事務分掌表を公開し、4月の職員会議冒頭で全職員に表明し理解を得ている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、自らの役割と責任を含む職務分掌等について、文書化するとともに、会議や研修において表明し周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	平常時のみならず、有事(災害、事故等)における施設長の役割と責任について、不在時の権限委任等を含め明確化されている。
11	② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、遵守すべき法令等を十分に理解しており、利害関係者(取引事業者、行政関係者等)との適正な関係を保持している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、法令遵守の観点での経営に関する研修や勉強会に参加している。
	守山市立園長会、経営母体の園長会や施設長研修会に参加し情報の入手や勉強を重ねている。一方保育園全体(分園も)のコンプライアンスについては、職員会議等で定期的に取り上げ、周知し遵守を図って欲しい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、環境への配慮等も含む幅広い分野について遵守すべき法令等を把握し、取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ	施設長は、職員に対して遵守すべき法令等を周知し、また遵守するための具体的な取組を行っている。
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
12	① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、保育の質の現状について定期的、継続的に評価・分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、保育の質に関する課題を把握し、改善のための具体的な取組を明示して指導力を発揮している。
	全体的計画を基に、各部会で検討し月案・週案・日案のPDCAから課題を見出し出来るものから改善することに取り組んでいるが、各時点で園長は指導やアドバイスを行っている。研修受講も重要な要素となるので、園長は研修受講を進めたり、希望を取り込んで活用になるよう努めている。受講報告も回収されて内容の共有にも効果が出ている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、保育の質の向上について組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、保育の質の向上について、職員の意見を反映するための具体的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長は、保育の質の向上について、職員の教育・研修の充実を図っている。
13	② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、人事、労務、財務等を踏まえ分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、組織の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職員の働きやすい環境整備等、具体的に取り組んでいる。
	管理運営の受託事業で、市の仕様書の指示範囲内で出来る事は実施しようと取り組み、時差出勤や休憩時間、事務時間など、なるべく働き易い環境になるよう努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、組織内に同様の意識を形成するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。

守山市立吉身保育園 第三者評価調査報告書
【共通評価基準】

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
14	① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の提供に関わる専門職の配置、活用等、必要な福祉人材や人員体制について具体的な計画がある。
	ホームページに掲載し就職フェアに出向いたり、本部の子ども未来事業部と市の採用教育課の支援をえる等、保育人材の募集・確保に努めている。実習生に園のよさ、特色等を伝えて当園への就職志向を高めて貰えるよう更なる努力を期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 法人(保育所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
15	② 総合的な人事管理が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 法人(保育所)の理念・基本方針にもとづき「期待する職員像等」を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 人事基準(採用、配置、異動、昇進・昇格等に関する基準)が明確に定められ、職員等に周知されている。
	全体的計画の保育目標に職員のめざすべき信条を明記している。個人面談を年2回実施し、目標達成度を互いに確認し合い、今後の本人の希望も聴取している。洛和会保育部門の人事管理規定キャリアパスも明らかになり、望ましい人事管理が行われることとなった。職員が自ら将来の姿を描けるような取り組みは、園長を始め全職員のこれからの努力次第にかかっている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 一定の人事基準にもとづき、職員の専門性や職務遂行能力、職務に関する成果や貢献度等を評価している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員処遇の水準について、処遇改善の必要性等を評価・分析するための取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 把握した職員の意向・意見や評価・分析等にもとづき、改善策を検討・実施している。
			<input type="checkbox"/>	カ 職員が、自ら将来の姿を描くことができるような総合的な仕組みづくりができています。
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
16	① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 職員の就業状況や意向の把握等にもとづく労務管理に関する責任体制を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員の有給休暇の取得状況や時間外労働のデータを定期的に確認するなど、職員の就業状況を把握している。
	「就業WEBシステム」を採用し、時間外労働や有給休暇取得状況は簡潔に把握している。その結果を活かしリフレッシュ休暇(10日連休)ワークライフ・バランス休暇により余暇の充実を努めている。自己申告書に基づき、園長との個人面談を通じて職員の希望や要望等を把握しているが、保育人材の不足状況下であり日常の休暇取得については、すべて希望通り行かないという面もあるが、働きやすい職場づくりに努力している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員の心身の健康と安全の確保に努め、その内容を職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に職員との個別面談の機会を設ける、職員の悩み相談窓口を組織内に設置するなど、職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	キ 改善策については、福祉人材や人員体制に関する具体的な計画に反映し実行している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 福祉人材の確保、定着の観点から、組織の魅力を高める取組や働きやすい職場づくりに関する取組を行っている。
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
17	① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 組織として「期待する職員像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みが構築されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 個別面接を行う等保育所の目標や方針を徹底し、コミュニケーションのもとで職員一人ひとりの目標が設定されている。
	洛和会独自のキャリアパス制度を導入し、職員一人ひとり保育目標を設定して半期ごとに振り返り、それを基に園長との面談を行っている。		<input type="checkbox"/>	ウ 職員一人ひとりの目標の設定は、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた適切なものとなっている。
	職員が行う目標の設定が、目標項目、目標標準、目標期限などで適切なものであってこそ効果が上がるので、一人ひとりに適切な設定になるよう十分なコミュニケーションを持ってほしい。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員一人ひとりが設定した目標について、中間面接を行うなど、適切に進捗状況の確認が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員一人ひとりが設定した目標について、年度当初・年度末(期末)面接を行うなど、目標達成度の確認を行っている。
18	② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所が目指す保育を実施するために、基本方針や計画の中に、「期待する職員像」を明示している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 現在実施している保育の内容や目標を踏まえて、基本方針や計画の中に、保育所が職員に必要なとされる専門技術や専門資格を明示している。
	本部ホームページでは人材育成方針を明記し、当園では園要覧や全体的な計画に「期待する職員像」を明記し、年度初めに幼児、乳児、特別支援児各分会、分園でどの様な内容を学びたいかを話し合い、年間計画を作成している。園内研修や外部からの講師を招いての研修もしている。実施した研修の評価や見直しを都度実施し、次年度計画作成に活かしてほしい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 策定された教育・研修計画にもとづき、教育・研修が実施されている。
			<input type="checkbox"/>	エ 定期的に計画の評価と見直しを行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 定期的に研修内容やカリキュラムの評価と見直しを行っている。

守山市立吉身保育園 第三者評価調査報告書 【共通評価基準】

19	③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	個別の職員の知識、技術水準、専門資格の取得状況等を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	新任職員をはじめ職員の経験や習熟度に配慮した個別的なOJTが適切に行われている。
	一般職員に対してはキャリアパス制度を活用し、新任職員に対しては「お姉さん制度」を採用し場面場面で相応しいOJTを行っている。園長は個別面談で得た職員の希望・要望を取り入れ、内外研修の受講を進めたり、自己希望の研修参加には積極的に受講できるよう配慮しているが、その研修結果の共有に努めて欲しい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	階層別研修、職種別研修、テーマ別研修等の機会を確保し、職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた教育・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	外部研修に関する情報提供を適切に行うとともに、参加を勧奨している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員一人ひとりが、教育・研修の場に参加できるよう配慮している。
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にてチェック)	
20	① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成に関する基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についてのマニュアルが整備されている。
	実習生受け入れマニュアルを作成している。今年度は目下3名受け入れ実績がある。実習プログラムは、依頼先の大学側が作成し、園長が内容を確認し認可している。運営法人が運営する看護師、助産師候補生も15名受け入れている。多忙中ではあるが、指導者に対する研修も考慮して実現を望みたい。		<input type="checkbox"/>	ウ	専門職種の特性に配慮したプログラムを用意している。
			<input type="checkbox"/>	エ	指導者に対する研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	実習生については、学校側と、実習内容について連携してプログラムを整備するとともに、実習期間中においても継続的な連携を維持していくための工夫を行っている。

II-3 運営の透明性の確保

II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にてチェック)	
21	① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	ホームページ等の活用により、法人、保育所の理念や基本方針、保育の内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報が適切に公開されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所における地域の福祉向上のための取組の実施状況、第三者評価の受審、苦情・相談の体制や内容について公表している。
	ホームページ、入園・進級のしおり、園要覧で園の理念や基本方針を掲示している。毎年第三者評価調査を受審しその結果は滋賀県庁のホームページで公開している。苦情・相談体制は、園長・主任が窓口となり、第三者に申告する方法は、玄関壁面に掲示し周知に努めている。個別面談等で話し合う中で解決しており、第三者に申請するケースは開園以来出たことがない。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもとづく改善・対応の状況について公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	法人(保育所)の理念、基本方針やビジョン等について、社会・地域に対して明示・説明し、法人(保育所)の存在意義や役割を明確にするように努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域へ向けて、理念や基本方針、事業所で行っている活動等を説明した印刷物や広報誌等を配布している。
22	② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育所における事務、経理、取引等に関するルールが明確にされ、職員等に周知している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限・責任が明確にされ、職員等に周知している。
	当保育園は、守山市が社会福祉法人洛和福祉会に運営委託をし「管理運営に関する協定書」とそれに基づき「管理運営業務仕様書」により運営している。園長の下に会計全般を扱う職員がおり、経理規定に基づき会計処理を行い決算報告書を作成し、洛和福祉会で会計監査を受けている。第三者評価調査報告書は、守山市保育課に毎年提出している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育所における事務、経理、取引等について、必要に応じて外部の専門家に相談し、助言を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所における事務、経理、取引等について内部監査を実施するなど、定期的に確認されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	外部監査の活用等により、事業、財務に関する外部の専門家によるチェックを行っている。
			<input type="checkbox"/>	カ	外部監査の結果や公認会計士等による指導や指摘事項にもとづいて、経営改善を実施している。

II-4 地域との交流、地域貢献

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にてチェック)	
23	① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	地域との関わり方について基本的な考え方を文書化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	活用できる社会資源や地域の情報を収集し、掲示板の利用等で保護者に提供している。
	コロナ禍の為に、今年度も地域関係者との交流は中止となっている中で、3~5歳児に絵本や紙芝居の読み聞かせ会は継続に努めている。長年の継続関係があるハッピーさんとの関係は、今年度は5.6.7.9.10.12.1月に交流計画に組み込んだが、緊急事態宣言などで、中止せざるを得ない結果となっている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの個別の状況に配慮しつつ地域の行事や活動に参加する際、職員やボランティアが支援を行う体制が整っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所や子どもへの理解を得るために、地域の人々と子どもとの交流の機会を定期的に設けるなどの取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	個々の子ども・保護者のニーズに応じて、地域における社会資源を利用するよう推奨している。
24	② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	ボランティア受入れに関する基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	地域の学校教育等への協力について基本姿勢を明文化している。
	ボランティア活動については、受け入れマニュアルを作成し園長が責任者となってボランティア希望者・グループと面接し、受け入れの可否や部署を決定している。また不測の事故に対応できるよう運営本部で保険に加入している。毎年地域の中学生や高等学校生の職場体験実習を受け入れ協力していたが、今年度は緊急事態宣言などコロナ禍の為中止となった。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	ボランティア受入れについて、登録手続、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されたマニュアルを整備している。
			<input type="checkbox"/>	エ	ボランティアに対して子どもとの交流を図る視点等で必要な研修、支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	学校教育への協力を行っている。

守山市立吉身保育園 第三者評価調査報告書

【共通評価基準】

II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
25	① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 当該地域の関係機関・団体について、個々の子ども・保護者の状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。
関係機関、団体等の社会資源リストは、必要時職員がすぐ閲覧できるように職員室に掲示している。気に掛かる子どもについては各部会で様子を伝え情報を共有し市の担当課や家庭相談所等にも定期的に連絡を保っている。 虐待については、園でも早期発見につなげるため保護者とコミュニケーションをとりながら子どもの少しの変化にも気付けるようにし、記録をとっている。今後色々なケースも予測されるので、様々な関係機関との連携を図ってほしい。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 地域に適切な関係機関・団体がない場合には、子ども・保護者のアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 家庭での虐待等権利侵害が疑われる子どもへの対応について、要保護児童対策地域協議会への参画、児童相談所など関係機関との連携が図られている。(保育所)
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
26	① 保育所が有する機能を地域に還元している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所のスペースを活用して地域の保護者や子ども等との交流を意図した取組を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所の専門性や特性を活かし、地域の保護者や子ども等の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。
未就園児の地域の子どもの遊び場として1~2歳の未就園児対象のさくらんぼ教室を月1回開いて遊び場を提供する一方、未就園児を持つ保護者の子育て相談に応じて共に、アンケートを取り、保育ニーズの把握に努めている。常に参加するのは5家族程度で、今年度はその中から2組の家族から3歳児入園もあった。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の専門性や特性を活かした相談支援事業、子育て支援サークルへの支援等、地域ニーズに応じ地域の保護者や子ども等が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 災害時の地域における役割等について確認がなされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。
27	② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
民生・児童委員とは、学期毎に話し合いの機会を持ち相談し合い、アドバイスや支援も得ることがある。 未就園児に対するあそび場の提供や保護者に対する保育相談、支援を、さくらんぼ教室を開き、子育て関連情報誌ほほえみの発行にも努めている。 コロナ禍での活動には、色々制限があるが、地域の潜在能力(ハッピーさんなど)を引き立てる事で活動レベルが上がり、地域貢献度も更に高まることとなろう。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 地域住民に対する相談事業を実施するなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 把握した福祉ニーズにもとづいた具体的な事業・活動を、計画等で明示している。

III 適切な福祉サービスの実施

III-1 利用者本位の福祉サービス

III-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
28	① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針に、子どもを尊重した保育の実施について明示し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもを尊重した保育の提供に関する「倫理綱領」や規程等を策定し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
人権ガイドラインを園に合わせて作成し、毎年職員みんなで読み合わせ実際に行っているか、改善点はないか話し合っていたが昨年は中止となった。今年は6月に実施し12月に再度予定している。思いを話しあったり読み返して振り返り、保育に活かす方法を話し合う場としている。 保育内容検討会でも保育の振り返りを行い共通理解できるようにしている。 子ども同士でも急に傷つく言葉を言ったりするので「チクチク言葉は言わない」とか、「自分が言われて嫌な言葉は友達にも言わない」など話し合い、日ごろから友達が嫌な気持ちにならないように分かり易い言葉で子ども達に伝えている。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもを尊重した保育に関する基本姿勢が、保育の標準的な実施方法等に反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 子どもの尊重や基本的人権への配慮について、組織で勉強会・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもの尊重や基本的人権への配慮について、定期的に状況の把握・評価等を行い、必要な対応を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 子どもが互いを尊重する心を育てるための具体的な取組を行っている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 子どもの人権、文化の違い、互いに尊重する心について、その方針等を保護者に示すとともに、保護者も理解を図る取組を行っている。(保育所)
		29	子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	b
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもの虐待防止等の権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
プライバシー保護のマニュアルを整備し、乳児育児手順書にも排泄や着替え時に目につかない配慮をすると記し、トイレの仕切りや、更衣場所にパーティションを設置している。 記録に残す時は、子どもの名前をイニシャル表記したり、個人情報には外に持ち出さない等研修機会を設け周知を図っている。 人権だよりを年に2回発行し保護者に啓発している。保護者が写した写真をSMSに上げない等注意喚起もしている。 不適切な事案発生時は各クラスで話し合い対処する流れは出来ているが、マニュアルとしての記載がない。対処方法としての記載を望みたい。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どものプライバシー保護と虐待防止に関する知識、社会福祉事業に携わる者としての姿勢・責務、利用者のプライバシー保護や権利擁護に関する規程・マニュアル等について、職員に研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもにとって、生活の場にかさわしい快適な環境を提供し、子どものプライバシーを守るよう設備等の工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子ども・保護者にプライバシー保護と権利擁護に関する取組を周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 規程・マニュアル等にもとづいた保育が実施されている。
			<input type="checkbox"/>	キ 不適切な事案が発生した場合の対応方法等が明示されている。

守山市立吉身保育園 第三者評価調査報告書 【共通評価基準】

Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
30	① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針、保育の内容や保育所の特性等を紹介した資料を、公共施設等の多くの人が入手できる場所に置いている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵の使用等で誰にでもわかるような内容にしている。
	感染予防に配慮しながら、園見学希望者には保護者1名に限定し時間も調整して、園の運営方針や保育内容、園の特性等丁寧に説明し見学希望に応じている。緊急事態宣言下は中止としていたが、施設内の環境や各年齢の子どもの姿を実際に見て貰うようにしている。今年度21名の見学があった。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の利用希望者については、個別に丁寧な説明を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 見学等の希望に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 利用希望者に対する情報提供について、適宜見直しを実施している。
31	② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育の開始及び保育内容の変更時の説明と同意にあたっては、保護者等の意向に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の開始・変更時には、保護者等がわかりやすいように工夫した資料を用いて説明している。
	保育内容に変更がある時は書面で説明を行ったり、年明けよりコドモンを活用、順次システムを追加し手紙をメールで送信したりして、書類と両方を活用して連絡している。保護者より、もう少し分かり易い資料説明が欲しいと要望があり対応中である。配慮が必要な保護者に対して、実態は上手く説明できているが、マニュアル化を期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 説明にあたっては、保護者等が理解しやすいような工夫や配慮を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育の開始・変更時には、保護者等の同意を得たうえでその内容を書面で残している。
			<input type="checkbox"/>	オ 特に配慮が必要な保護者への説明についてルール化され、適正な説明、運用が図られている。
32	③ 保育所等の変更や家庭への移行等にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所等の変更にあたり、保育の継続性に配慮した手順と引継ぎ文書を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所の利用が終了した後も、保育所として子どもや保護者等が相談できるように担当者や窓口を設置している。
	支援員等、情報を伝える必要がある時は付き添ったり文書で渡し、口頭で連携する事もある。		<input type="checkbox"/>	ウ 保育所の利用が終了した時に、子どもや保護者等に対し、その後の相談方法や担当者について説明を行い、その内容を記載した文書を渡している。
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
33	① 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 日々の保育のなかで、子どもの満足を把握するように努めている。(保育所)
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者に対し、利用者満足に関する調査が定期的に行われている。(保育所)
	利用者満足度調査を実施し、保護者の要望やニーズを把握しそれを元に職員会議で話し合っている。秋に実施している親子の集いの開催について保護者会からの提案があり、検討・工夫して、密にならず親子とも楽しめるように変更し実施する予定である。クラス懇談会は中止したが、希望保護者に個別懇談を行い、乳児の保育参加も実施し保護者からの意見や要望を聞いた。運動会もコロナ禍の中、工夫して開催して貰ったことに対して保護者からの感謝の声が多数あった。保護者の声を聞き取りさらなる連携を期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保護者への個別の相談面接や聴取、保護者懇談会が、利用者満足を把握する目的で定期的に行われている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員等が、利用者満足を把握する目的で、保護者会等に出席している。(保育所)
			<input type="checkbox"/>	オ 利用者満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、検討会議の設置等が行われている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。(保育所)
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
34	① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を保護者等に配布し説明している。
	苦情解決の体制は整備しており、ホームページでも分かり易く紹介し入園のしおりにも記載、説明しているが見落とししている保護者も多い。保護者からの意見、要望があった時は担任、保護者と話し合い、園長が必要な時は一緒に話し合う事で解決しており公表までに至った事はない。保護者への伝言を掲示板で知らせているが、内容が多い時は3カ所に分けて掲示したことで、保護者から分かりにくいと指摘があった。同じ場所にしたり、日付を入れ順に並べたりと対応した。保護者から苦情は中々伝えにくい事もあり、更なるコミュニケーション機会を持ち思いを聞き取ってほしい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 苦情記入カードの配布やアンケート(匿名)を実施するなど、保護者等が苦情を申し出しやすい工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 苦情内容については、受付と解決を図った記録が適切に保管している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 苦情内容に関する検討内容や対応策については、保護者等に必ずフィードバックしている。
			<input type="checkbox"/>	カ 苦情内容及び解決結果等は、苦情を申し出た保護者等に配慮したうえで、公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 苦情相談内容にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
35	② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保護者が相談したり意見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に選べることをわかりやすく説明した文書を作成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者等に、その文章の配布やわかりやすい場所に掲示する等の取組を行っている。
	意見や要望が言い易いよう説明し文書も掲示しているが、アンケート結果では、園側の努力姿勢を表すことが望まれている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 相談をしやすい、意見を述べやすいスペースの確保等の環境に配慮している。
36	③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等について定めたマニュアル等を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 対応マニュアル等の定期的な見直しを行っている。
	育児支援相談マニュアルとして整備し、相談した時の手順や対処法を詳しく整備している。アンケートだけでなく、日々の子どもの様子や成長を送迎時に積極的に伝え、情報共有するようにしている。熱中症予防サイト情報で余り遊べなかった時があり、もっと外遊びをして欲しいとの要望に、出来るだけ夕方は戸外で遊ぶようにし対応した。コミュニケーションが苦手な保護者の思いを聞き取る工夫をお願いしたい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員は、日々の保育の提供において、保護者が相談しやすく意見を述べやすいように配慮し、適切な相談対応と意見の傾聴に努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 意見箱の設置、アンケートの実施等、保護者の意見を積極的に把握する取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 意見等にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。

守山市立吉身保育園 第三者評価調査報告書 【共通評価基準】

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
37	① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	b	<input type="checkbox"/>	ア リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネージャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。
	「事故発生防止のための指針」にもとづいて安全対策を行い月2回の園児安全の日に遊具・設備の点検を実施している。不審者対応の訓練も年2回行い、事故発生時の対処方法の研修に参加して職員の共通理解を図っている。保育内容検討会にて各クラスのヒヤリハット事例を検証し事故防止に努めているが、リスクマネージャーは配置されていないため、早急に取り組み安全管理の徹底を望む。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。
38	② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 感染症対策について、責任と役割を明確にした管理体制が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を作成し、職員に周知徹底している。
	感染防止対策のマニュアルを作成している。コロナ禍において手指消毒、幼児クラスはマスク着用、保護者の立ち入りを制限しており、室温管理、換気にも配慮している。食事時、幼児クラスは前半、後半と二部制にして密にならないように配慮して各テーブルにはプラスチックの仕切り板を設置し感染防止に努めている。看護師を中心に消毒、吐物の処理方法等感染対策、予防の研修を行い、職員の周知徹底を図っている。市内の感染情報システムを利用して、感染症の発生時は園の掲示板、保健だより、メール等で保護者に情報提供や感染予防について知らせている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 担当者等を中心にして、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等を開催している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 感染症の予防策が適切に講じられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 感染症の発生した場合には対応が適切に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を定期的に見直ししている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 保護者への情報提供が適切になされている。(保育所)
39	③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 災害時の対応体制が決められている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 立地条件等から災害の影響を把握し、建物・設備類、保育を継続するために必要な対策を講じている。
	非常災害(地震)対応マニュアルを作成して職員間で共有し安全確保に努めている。職員室に避難経路図を掲示して職員間で周知徹底を図り、毎月避難訓練を行い、年2回は消防署との連携のもと行っている。災害時の備蓄の整備が出来ていないため、取り組みの着手に期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子ども、保護者及び職員の安否確認の方法が決められ、すべての職員に周知されている。
			<input type="checkbox"/>	エ 食料や備品類等の備蓄リストを作成し、管理者を決めて備蓄を整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 防災計画等整備し、地元の行政をはじめ、消防署、警察、自治会、福祉関係団体等と連携するなど、体制をもって訓練を実施している。

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
40	① 保育について標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	b	<input type="checkbox"/>	ア 標準的な実施方法が適切に文書化されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 標準的な実施方法には、子どもの尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されている。
	乳児の保育の手順書、子どもの権利を保育に生かそうと人権保育の実施方法を文書化して、同じ考えや方向性をもって関わる保育に取り組むことに努めているが、幼児の発達状況に応じた保育の標準的な実施方法は文書化していない。保育士の一定の水準、内容を常に実現するため職員がいつでも閲覧し実践できるように文書化の作成を望みたい。		<input type="checkbox"/>	ウ 標準的な実施方法について、研修や個別の指導等によって職員に周知徹底するための方策を講じている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 標準的な実施方法にもとづいて実施されているかどうかを確認する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 標準的な実施方法により、保育実践が画一的なものとなっていない。(保育所)
41	② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育の標準的な実施方法の検証・見直しに関する時期やその方法が組織で定められている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の標準的な実施方法の検証・見直しが定期的実施されている。
	乳児部会、幼児部会、支援部会、保育内容検討会において行事、保育についての見直し、反省、検討を行っているが、幼児については、保育の標準的な実施方法についての見直しと手順の文書化にも取り組むことを期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 検証・見直しにあたり、指導計画の内容が必要に応じて反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 検証・見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案が反映されるような仕組みになっている。

守山市立吉身保育園 第三者評価調査報告書
【共通評価基準】

Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
42	① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a	<input checked="" type="checkbox"/> ア	指導計画策定の責任者を設置している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/> イ	アセスメント手法が確立され、適切なアセスメントが実施されている。
	<p>全体的な計画にもとづき、年間指導計画、月間指導計画、週案指導計画を策定している。保護者には年度初めに保育の内容を伝え個別懇談等で聞き取りを行い計画に反映している。乳児は個別指導計画、幼児はクラス指導計画、配慮を要する子どもは保護者や関係機関（発育支援センター・あゆっこ教室）と連携して個別支援計画を作成している。家庭的に支援を要する子ども、障がいを持っている子どもの保護者の思いを受け止め、子どもの姿を伝えあい保護者を支える配慮も行っている。指導計画はクラスの保育士が作成して、乳児リーダー、幼児リーダーが確認した後、主任・園長が確認し共有している。</p>		<input checked="" type="checkbox"/> ウ	さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加して、アセスメント等に関する協議を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/> エ	全体的な計画にもとづき、指導計画が策定されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/> オ	子どもと保護者等の具体的なニーズ等が、個別の指導計画等に明示されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/> カ	計画の策定にあたり、さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加しての合議、保護者の意向把握と同意を含んだ手順を定めて実施している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/> キ	指導計画にもとづく保育実践について、振り返りや評価を行う仕組みが構築され、機能している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/> ク	支援困難ケースへの対応について検討し、積極的かつ適切な保育の提供が行われている。(保育所)
43	② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/> ア	指導計画の見直しについて、見直しを行う時期、検討会議の参加職員、保護者の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定めて実施している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/> イ	見直しによって変更した指導計画の内容を、関係職員に周知する手順を定めて実施している。
	<p>指導計画は、日案、週案の記録を行い月末の評価・反省をもとに次月の計画を立てている。保育内容検討会、各部会においても保育計画の振り返りを行い次の計画に生かしている。</p>		<input checked="" type="checkbox"/> ウ	指導計画を緊急に変更する場合は仕組みを整備している。
			<input type="checkbox"/> エ	指導計画の評価・見直しにあたっては、標準的な実施方法に反映すべき事項、子ども・保護者のニーズ等に対する保育・支援が十分ではない状況等、保育の質の向上に関わる課題等が明確にされている。
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
44	① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	a	<input checked="" type="checkbox"/> ア	子どもの発達状況や生活状況等を、保育所が定めた統一した様式によって把握し記録している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/> イ	個別の指導計画等にもとづく保育が実施されていることを記録により確認することができる。
	<p>乳児は個別月案を毎月、幼児は児童票を誕生月とその半年後に記録している。各部会や保育内容検討会において計画の内容の検討を行い共通理解を図っている。月案、週案、日々の記録は基本パソコンで入力しているが、コードモン（デジタルソフト）導入しており連動できるので時間短縮にもなり職員間で情報も共有している。</p>		<input checked="" type="checkbox"/> ウ	記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じないように、記録要領の作成や職員への指導等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/> エ	保育所における情報の流れが明確にされ、情報の分別や必要な情報が的確に届くような仕組みが整備されている。
			<input checked="" type="checkbox"/> オ	情報共有を目的とした会議の定期的な開催等の取組がなされている。
45	② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/> ア	個人情報保護規程等により、子どもの記録の保管、保存、廃棄、情報の提供に関する規定を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/> イ	個人情報の不適正な利用や漏えいに対する対策と対応方法が規定されている。
	<p>個人情報保護規定の守秘義務を遵守している。個人情報が記載されている書類は施錠できるロッカーに保管し、USBメモリー、SDカードは決まった場所に保管され持ち出し禁止にしている。写真撮影について等個人情報の取り扱いについての方針を保護者に定期的に説明して同意と許可を得ている。</p>		<input checked="" type="checkbox"/> ウ	記録管理の責任者が設置されている。
			<input checked="" type="checkbox"/> エ	記録の管理について個人情報保護の観点から、職員に対し教育や研修が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/> オ	職員は、個人情報保護規程等を理解し、遵守している。
			<input checked="" type="checkbox"/> カ	個人情報の取扱いについて、保護者等に説明している。

守山市立吉身保育園 調査結果報告書

【内容評価基準】

A-1 保育内容

A-1-(1) 保育課程の編成		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)
1	① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を編成している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 全体的な計画は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて編成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 全体的な計画は、保育所の理念、保育の方針や目標に基づいて編成している。
	全体的な計画は、本園の伝統的な保育方法を中心に、理念、保育方針、目標を掲げる一方、子ども達の家庭状況、地域の実態などに配慮して作成している。毎月本園と分園が合同で年齢別に子どもの姿や保育内容について話し合う機会を設け、そこから見直し・評価を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 全体的な計画は、子どもの発達過程、子どもと家庭の状況や保育時間、地域の実態などを考慮して編成している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 全体的な計画は、保育に関わる職員が参画して編成している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 全体的な計画は、定期的に評価を行い、次の編成に生かしている。
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)
2	① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 室内の温度、湿度、換気、採光、音などの環境は、常に適切な状態に保持している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所内外の設備・用具や寝具の衛生管理に努めている。
	コロナウイルス対策で、特に換気する時間を設けたり、室内に湿度計や加湿空気清浄機を置き、湿度、室温に留意して常に安心・安全に心地よく過ごせるよう配慮している。幼児は、食事時にパーテーションを机に置き飛沫が飛ぶのを防ぐようになっている。手洗い場にはハンドソープ、ペーパータオルを備えている。玩具の消毒は毎日定期的に行っており、子どもが口に入れた時などは、すぐに水洗いした後に消毒をし清潔を保つようになっている。園庭には遊具も揃い子ども達が思い思いに集まり楽しんでいる姿が見られる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 家具や遊具の素材・配置等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもが、くつろいだり、落ち着ける場所がある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 食事や睡眠のための心地よい生活空間が確保されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 手洗い場・トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫がされている。
3	② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもの発達と発達過程、家庭環境等から生じる一人ひとりの子どもの個人差を十分に把握し、尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように配慮し、対応している。
	乳児には育児担当保育士を採用し一人ひとりの子どもの要求を受け止め、子どもの気持ちに寄り添う保育を行っている。保育内容検討会では各クラスの保育士が参加し、子どもたち一人ひとりの状況を把握しながら、気に掛かる子どもについても課題を話し合うなどの情報の共有を行っている。言葉掛についても否定的な言葉を使わないように気をつけて、子どもたちに伝わりやすいような肯定的な言葉掛けを心掛けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 子どもの欲求を受けとめ、子どもの気持ちにそって適切に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもに分かりやすい言葉づかいで、おだやかに話している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ せかず言葉や制止させる言葉を不必要に用いないようにしている。
4	③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 一人ひとりの子どもの発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、子どもが自分でやろうとする気持ちを尊重して援助を行っている。
	一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、安心して過ごせるように成長や発達に合わせて丁寧に保育している。基本的な生活習慣が身につく、子どもが自分でできる事を増やせるように見守り、やる気が出る様な声掛けをしている。又必要な時は子供の気持ちを尊重しながら手助けをしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、強制することなく、一人ひとりの子どもの主体性を尊重している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもの状態に応じて、活動と休息のバランスが保たれるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 基本的な生活習慣を身につけることの大切さについて、子どもが理解できるように働きかけている。
5	④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもが自主的・自発的に生活と遊びができる環境を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもが自発性を発揮できるよう援助している。
	子ども達が遊びに入れるように、興味関心に合わせて玩具を用意したり、用具を自分で取り出せる位置に置き、ハサミ等も約束を守りながら使えるように配慮している。友達同士が仲良く遊べるように、保育者が必要に応じて遊びに入ったり仲立ちをする事で、友達と遊ぶ楽しさが分るように伝えている。遊びのルールや約束事を都度伝え、全体的な場でも知らせながら、大事なルールを子供でも分かる様に伝えている。天気の良い日は戸外で遊ぶ時間を確保したり、夏に熱中症警報が出ている時は夕方に遊ぶ時間を作り、園庭の使い方を工夫しながら自然に触れる機会を楽しんでいる。コロナ禍の為、地域の高齢者（ハッピーさん）との触れ合いや中学生の職場体験、高校生のボランティアの受け入れが中止になっているが、環境が整えば再開していきたい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 遊びの中で、進んで身体を動かすことができるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 戸外で遊ぶ時間や環境を確保している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 生活と遊びを通して、友だちなどと人間関係が育まれるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 子どもたちが友だちと協同して活動できるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 社会的ルールや態度を身につけていくよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 身近な自然とふれあうことができるよう工夫している。
			<input type="checkbox"/>	ケ 地域の人たちに接する機会、社会体験が得られる機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	コ 様々な表現活動が自由に体験できるよう工夫している。

守山市立吉身保育園 調査結果報告書
【内容評価基準】

6	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	0歳児が、長時間過ごすことに適した生活と遊び及び環境への工夫がされている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	0歳児が、安心して、保育士等と愛着関係(情緒の安定)が持てるよう配慮している。
	育児担当制を取り入れ、一人ひとりの思いを受け止めながら、安心して過ごせるようにしている。感染予防のためマスクを着用し保育者の表情が見えにくいので、仕草や表現を大きくしたり、出来るだけ笑顔を見せそれが判るように工夫をしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの表情を大切にし、応答的な関わりをしている。
	家での様子を連絡帳で睡眠時間や食事の状況を知らせて貰ったり、園での生活の様子を記載し送迎時にも口頭で伝えたり、情報共有しながら個別に対応するようにしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	0歳児が、興味と関心を持つことができる生活と遊びへの配慮がされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	0歳児の発達過程に応じて、必要な保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	0歳児の生活と遊びに配慮し、家庭との連携を密にしている。
7	3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの状況に応じ、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	探索活動が十分に行えるような環境を整備している。
	環境整備、事故防止のために月2回の担当保育士による定期点検を行っている。また成長に合わせた環境整備を心がけている。子どもの自我、自己主張をうのみにせず受け止めながら、わがままか正しい事を把握して指導に導いている。保護者に対して日々の連絡は連絡帳(乳児組)でのやり取りや、送迎時になるべく伝えるようにし、必要な場合は懇談を行うなどの配慮をしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもが安心して遊びを中心とした自発的な活動ができるよう、保育士等が関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの自我の育ちを受け止め、保育士等が適切な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等が、友だちとの関わりを仲立ちをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	様々な年齢の子どもや、保育士以外の大人との関わりを図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	一人ひとりの子どもの状況に応じ、家庭と連携した取組や配慮がされている。
8	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開がされるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	3歳児の保育に関して、集団の中で安定しながら、遊びを中心とした興味関心のある活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	4歳児の保育に関して、集団の中で自分の力を発揮しながら、友だちとともに楽しみながら遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	たてわり保育により、異年齢の子どもも同志が思いやりを持ち、色々教えてもらえる年上には尊敬の念と、自分も早くその立場になりたいとの念願も生まれ、情操教育としての実践でもあるので更なる飛躍を目指してほしい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	5歳児の保育に関して、集団の中で一人ひとりの子どもの個性が活かされ、友だちと協力して一つのことをやり遂げるといった遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの育ちや取り組んできた協同的な活動等について、保護者や地域・就学先の小学校等に伝える工夫や配慮がされている。
9	障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	建物・設備など、障害に応じた環境整備に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	障害のある子どもの状況に配慮した個別の指導計画を作成し、クラス等の指導計画と関連づけている。
	個別に指導計画案が作成されており、連絡帳に家での様子、園での様子が記載されている。連絡が必要な時にはお迎え時に保護者と話をしている。支援計画も年3回行い、保護者との懇談も行い、成長の記録過程を共有している。市のあゆっこ教室の見学に行ったり、週1回通っている園児もいる。市の発達支援課とも連携を取っている。担当保育士以外の保育士にも職員会議や会議記録を回覧して情報を共有できるようにしている。気に掛かる子の支援者として他の子どもたちとの間にたち、思いやりを育てる指導や気持ちの代弁役を担っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	計画に基づき、子どもの状況と成長に応じた保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子ども同士の関わりに配慮し、共に成長できるようにしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員は、障害のある子どもの保育について研修等により必要は知識や情報を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保育所の保護者に、障害のある子どもの保育に関する適切な情報を伝えるための取組を行っている。
10	長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	1日の生活を見通して、その連続性に配慮し、子ども主体の計画性をもった取組となっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	家庭的でゆったりと過ごすことができる環境を整えている。
	職員間の引継ぎは、保護者に伝える事項を記載した連絡ノートを作り、遅番の先生、園長に認印を貰っている。またどうしても伝えたいことがある時には、電話をしたり懇談の機会を作っている。長時間保育の子どもには寂しさを受け止めるよう、一緒に遊んだり側について話をしたりと、心に寄り添うようにしている。職員が時差出勤をしているため、毎日保護者に出会えないこともあるがその状況をくみ取り進んで面談や懇談を行う様に動めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの状況に応じて、おだやかに過ごせるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	年齢の異なる子どもと一緒に過ごすことに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育時間の長い子どもに配慮した食事・おやつ等の提供を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもの状況について、保育士間の引継ぎを適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	担当の保育士と保護者との連携が十分にとれるように配慮している。

守山市立吉身保育園 調査結果報告書

【内容評価基準】

11	⑩ 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	計画の中に小学校との連携や就学に関する事項が記載され、それに基づいた保育が行われている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが、小学校以降の生活について見通しを持てる機会が設けられている。
	全体的な計画にもとづいて、小学校との連携や就学に向けた取り組みを行っている。6月にコロナ禍のため小学生と5歳児が映像での交流を行ったが、11月には小学校から秋ラウンドに招待され1年生とふれあい学校内の紹介もあり楽しむことができた。保護者には手紙で就学に向けた情報を提供している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者が、小学校以降の子どもたちの生活について見通しを持てる機会が設けられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等と小学校教員との意見交換、合同研修を行うなど、就学に向けた小学校との連携を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長の責任のもとに関係する職員が参画し、保育所児童保育要録を作成している。
A-1-(3) 健康管理			<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)
12	① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの健康管理に関するマニュアルがあり、それに基づき一人ひとりの子どもの心身の健康状態を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの体調悪化・けがなどについては、保護者に伝えるとともに、事後の確認をしている。
	健康管理マニュアルを作成して保健業務年間計画にもとづいて子どもたちの健康管理を行っている。登園時に検温、視診を行い保護者から子どもの様子を聞き調子の悪い子どもは、職員室のボードに掲示して全職員が周知している。体調不良、異変時は園長、主任、看護師に報告して保護者に連絡を行い、看護師が受診に付き添う場合もある。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの保健に関する計画を作成している。
	医務室も整備され怪我や日々の健康面においては、常駐の看護師が対応して保護者の相談窓口にもなり子どもの健康を支えて職員間で情報を共有している。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもの健康状態に関する情報を、関係職員に周知・共有している。
	保健だよりを毎月保護者に配布して、健康に関する取り組みや感染症対策等の情報を提供している。		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	既往症や予防接種の状況など、保護者から子どもの健康に関わる必要な情報が常に得られるように努めている。
	SIDSについては2歳の誕生日がくるまで睡眠時のチェックを行った。うつぶせ寝になっていないか確認をしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保護者に対し、保育所の子どもの健康に関する方針や取組を伝えている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し、必要な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保護者に対し、乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する必要な情報提供をしている。
13	健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	健康診断・歯科健診の結果が記録され、関係職員に周知されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	健康診断・歯科健診の結果を保健に関する計画等に反映させ、保育が行われている。
	内科健診後肌の乾燥について指摘があり、保健だよりにて保護者にスキンケアの情報を提供して共有している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	家庭での生活に生かされるよう保育に有効に反映されるよう、健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝えている。
14	③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	アレルギー疾患のある子どもに対して、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとに、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	慢性疾患等のある子どもに対して、医師の指示のもと、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとにマニュアルを作成して、エビソンの使い方等の研修に参加してアレルギー疾患の対応について全職員が把握している。入園時に保護者、看護師、保育士でアレルギーに対する面談を行い、共通理解を図っている。除去食対象児は一人用のテーブルでトレイ、皿の色をピンク色にして名札をつけ、除去食メニューの一覧表で担任が確認する取り組みを行っているが、なお一層誤食防止に努めてもらいたい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食事の提供等において、他の子どもたちとの相違に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、アレルギー疾患、慢性疾患等について研修等により必要は知識・情報を得たり、技術を習得している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	他の子どもや保護者にアレルギー疾患、慢性疾患等についての理解を図るための取組を行っている。
A-1-(4) 食事			<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)
15	① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	食に関する豊かな経験ができるよう、保育の計画に位置づけ取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれる環境・雰囲気づくりの工夫をしている。
	園の全体計画の中に食育が組み込まれ、各年齢別の食への取り組みも具体化されている。ガラス越しに調理スタッフの作業の様子や調理過程が見られるので、子ども達も給食時間がいつそう楽しみにしている。スプーン・はしの使い方も年齢別に考慮し併用段階から正しい箸の持ち方へと導いている。コロナ対応策として、テーブルにパーテーションの配置・時間差での給食・もり切り配食等細かな配慮が見られる。子どもの食量や好き嫌い等担任はしっかり把握し、食べ残しがないよう一人一人に目を配りながら声がけをしている。今年度は、ゴボウ・昆布・するめの食材を利用したカミカミメニューの他に月ごとに行事食を取り入れ、風習や伝統料理の伝承につなげている。給食便りには、季節ごとの情報や人気メニューのレシピの紹介など保護者との連携を図っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの発達に合わせた食事の援助を適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食器の材質や形などに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	食べたいもの、食べられるものが少しでも多くなるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	子どもが、食について関心を深めるための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	子どもの食生活や食育に関する取組について、家庭と連携している。
16	② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの発育状況や体調等を考慮した、献立・調理の工夫をしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの食べる量や好き嫌いなどを把握している。
	子どもたちの食への関心・大切さを日々の給食を通して感じてもらえるような食事を提供している。栄養士の作成した献立に園長の指導助言も入りバランスの良い献立となっている。旬の食材を使い、切り方・味付け・調理法・盛り付け等工夫し子ども達が、おいしく楽しみな給食時間となっている。給食スタッフも、各教室の食事の様子や分量等自分たちの目で確認し、細かな情報を得るよう担任との連携を大事にしている。安全でおいしい給食を作るために、事前にしっかり話し合い自分の仕事分担を明確にしている。衛生管理マニュアルに基づき調理室の整理・整頓・清掃・消毒作業等実施し、日々の検食簿・日常点検簿もきちんと整備・記載している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	残食の調査記録や検食簿をまとめ、献立・調理の工夫に反映している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	季節感のある献立となるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域の食文化や行事食などを取り入れている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	調理員・栄養士等が、食事の様子を見たり、子どもたちの話を聞いたりする機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	衛生管理の体制を確立し、マニュアルにもとづき衛生管理が適切に行われている。

守山市立吉身保育園 調査結果報告書

【内容評価基準】

A-2 子育て支援

A-2-(1) 家庭との緊密な連携		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)
17	① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 連絡帳等により家庭との日常的な情報交換を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の意図や保育内容について、保護者の理解を得る機会を設けている。
	連絡帳や送迎時に口頭で伝えたり、ホワイトボードでも連絡している。希望者に個別懇談を行い、日頃の様子を伝えると共に家庭の様子を聞いたり保護者の思いを聞き取り連携している。保護者への更なるコミュニケーションを期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 様々な機会を活用して、保護者と子どもの成長を共有できるよう支援をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 家庭の状況、保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録している。
A-2-(2) 保護者等の支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)
18	① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 日々のコミュニケーションにより、保護者との信頼関係を築くよう取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者等からの相談に応じる体制がある。
	今後もコロナ禍の状況が続くことも予測され、職員会議の中で全職員に送迎時の機会を捉え、保護者へのコミュニケーションを積極的に取り、相談や悩みに真摯に向き合い伝えられるようにして欲しいと伝えている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保護者の就労等の個々の事情に配慮して、相談に応じられるよう取組を行っている。
	相談を受け一人での対応が難しい時は先輩や主任、園長に伝え早急に解決できるように図っている。本部の制度として先輩が気軽に相談でき助言が受けやすい「お姉さん制度」があり職員間でも関係が築きやすい。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所の特性を生かした保護者への支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 相談内容を適切に記録している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 相談を受けた保育士等が適切に対応できるよう、助言が受けられる体制を整えている。
19	② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 虐待等権利侵害の兆候を見逃さないように、子どもの心身の状態、家庭での養育の状況について把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 虐待等権利侵害の可能性があると職員が感じた場合は、速やかに保育所内で情報を共有し、対応を協議する体制がある。
	現在は特に気になる子はいないが、送迎時に保護者の表情や、迎え時間、子どもの皮膚の状態、食事の様子など注意深く観察し虐待の兆候を見逃さないようにしている。民生児童委員からも気になる地域の子に関する情報は伝えて貰っている。虐待児対応マニュアルは整備し、置き場所も伝えているが全職員が周知しているとは言えない。守山市の研修にも職員の参加はあるが全員への復命には至っていない。現在の世情から、マニュアルを基に全職員に周知を図り対応できる体制を期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 虐待等権利侵害となる恐れがある場合には、予防的に保護者の精神面、生活面の援助をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員に対して、虐待等権利侵害が疑われる子どもの状態や行動などはじめ、虐待等権利侵害に関する理解を促すための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 児童相談所等の関係機関との連携を図るための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 虐待等権利侵害を発見した場合の対応等についてマニュアルを整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ マニュアルにもとづく職員研修を実施している。

A-3 保育の質の向上

A-3-(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にチェック)
20	① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い保育実践の改善や専門性の向上に努めている	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育士等が、記録や職員間の話し合い等を通じて、主体的に自らの保育実践の振り返り(自己評価)を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 自己評価にあたっては、子どもの活動やその結果だけでなく、子どもの心の育ち、意欲や取り組む過程に配慮している。
	自己評価は年2回園長との面談で確認している。部会においても自らの保育を振り返り話し合う機会があり、個別の悩みを共有したり、保育の課題を話し合うことが出来ているが、保育士一人ひとりの振り返りとどまっている。さらに互いの学びや専門性の向上に繋がるよう、チームの結束を行い共通理解の下、更なる努力を期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育士等の自己評価を、定期的に行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ 保育士等の自己評価が、互いの学び合いや意識の向上につながっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 保育士等の自己評価にもとづき、保育の改善や専門性の向上に取り組んでいる。
			<input type="checkbox"/>	カ 保育士等の自己評価を、保育所全体の保育実践の自己評価につなげている。